

神津島創生シンポジウム

～ “もったいない資源” の繋ぎ合わせからの創生～

プラス 「今後の離島振興のあり方 ～改めて日本の離島振興を問う～」

主催：地域活性学会離島振興部会、特定非営利活動法人市民活動情報センター、神津島郷(シマ)づくり研究会

協力：国土交通省 後援：東京都神津島村、東海汽船株式会社

■日時：2016年3月20日(日) 13:00～17:00 神津島シンポジウム、18:00～20:00 交流会

(＜プレ事業＞ 3月19日(土) 10:30～16:00 神津島フィールドワーク「もったいない資源巡り」)

■会場：「生きがい健康センター」(東京都神津島村 903 番地 TEL:04992-8-1176)

■参加費：無料(交流会、フィールドワークは有料)

■内容：

◎開会挨拶 [13:00～13:10]

浜川謙夫(神津島村長)

小島愛之助((公財)日本離島センター専務理事、地域活性学会離島振興部会長、離島振興のあり方検討委員会委員)

◆第1部 「もったいない資源」の繋ぎ合わせからの創生

◎基調講演「離島における地域資源の活用(仮)」[13:10～13:30]

舘 逸志(国土交通省官房審議官(国土政策局担当)、地域活性学会副会長・離島振興部会副部会長)

◎参加型円卓会議「神津島における“もったいない資源”の繋ぎ合わせからの創生」[13:30～15:30]

清水靖男(神津島レインボーファーム代表、(有)シミズ商会代表取締役社長(ガソリンスタンド))

前田正代(かがり火天上のアイランド支局長、神津島郷(シマ)づくり研究会幹事)

石田賢也((有)丸一建材代表取締役社長、七島花の会神津島支部事務局長)

河合健一(神津島郷(シマ)づくり研究会事務局長、地域活性学会離島振興部会副部会長)〈島内からの報告〉

古賀 学(松蔭大学教授、観光文化研究所理事長、地域活性学会離島振興部会副部会長)〈島外からの報告〉

今瀬政司(長岡大学准教授、市民活動情報センター代表理事、地域活性学会理事・離島振興部会副部会長)〈同上〉

◆第2部 「今後の離島振興のあり方 ～改めて日本の離島振興を問う～」

◎基調報告「今後の離島振興のあり方～離島振興のあり方検討委員会での検討内容～」(仮)

小島愛之助(同上) [15:45～16:05]

◎参加型円卓会議「今後の離島振興の展開に向けて」[16:05～16:55]

小島愛之助(同上)

東京都神津島村議会議員、副村長、企画財政課職員

神津島農協役職員、神津島漁協役職員、神津島観光協会役職員、神津島村商工会役職員等

古賀 学(同上)

今瀬政司(同上)

◎閉会挨拶 [16:55～17:00]

舘 逸志(同上)

■交流会 [18:00～20:00] (会場：ホテル神津館(神津島村 1593 TEL:04992-8-1321・0036)、

参加費：5,000円(宿泊者は宿泊費夕食付にて不要)、飲物別 ※伊勢エビ付希望は要予約(時価3,000円位))

■<プレ事業>神津島フィールドワーク「もったいない資源巡り」

- ・日時：3月19日（土）10時30分～16時00分
- ・集合場所：生きがい健康センター、参加費：5,000円位（昼食代・車代）

■島外からのアクセス

◎フェリー：東海汽船（TEL:03-5472-9999）、東京・竹芝客船ターミナル（TEL:03-3433-1251）

<前日>東京 22時00分発→（フェリー、船中泊）→<当日 3/19 または 3/20>神津島 10時00分着

<翌日>神津島 10時30分発→（フェリー）→横浜 18時00分着→東京 19時45分着

◎飛行機：新中央航空（TEL:04992-8-1116）

調布発→神津島着（8:45→9:30、11:40→12:25、14:50→15:35）

神津島発→調布着（10:00→10:45、13:30→14:15、16:10→16:55）

■宿泊先ご紹介（各自で「神津島創生シンポジウム」参加と伝えた上でご予約下さい。）

- ・「ホテル神津館」（神津島村 1593 TEL:04992-8-1321・0036、素泊 6,480円/朝食付 7,560円/2食付 10,000円(税込)）
- ・「山下旅館本館」（神津島村 604 TEL:04992-8-0050、素泊 5,400円/朝食付 6,000円/2食付 7,500円～(税込)）
- ・「旅館新八」（神津島村 936 TEL:04992-8-0429、素泊 5,000円/朝食付 5,800円/2食付 7,200円(税込)）

※その他にもあります。

■開催趣旨

神津島は伊豆諸島のほぼ中央に位置し、日本有数の美しい海、四季折々の花々が咲く山、島の各所から湧き出す湧水など自然環境に恵まれ、神話に由来する古い歴史や伝統を持ち、神社や寺、伝統行事や風習などが守り続けられている。豊富な海産資源の漁業、あしたばなど島特産の農業、マリレジャー等の観光業などが主要産業となっている。だが、島では空き家や遊休施設が目立ち、宿泊業者が減り、かつて栽培・収穫され食されていた島独自の生産物と共にその食習慣も減りつつあり、また島の地域活動を担う組織も活性化が求められるなど、島が持つ貴重な資源がまさに「もったいない」状態にある。

そこで、神津島の貴重な「もったいない資源」を見直し、それらを繋ぎ合わせ有効活用するとともに、新たな創造的活用を図り、次代の神津島を創生するために、「神津島創生シンポジウム」を開催する。

併せて、国土交通省国土政策局離島振興課では、「離島振興のあり方検討委員会」を開催して、「海業」の活用等による観光促進を起爆剤とした離島振興のあり方について検討を進め、離島振興施策の具体化へとつながる「離島振興アクションプラン」の策定に取り組んでおり、その報告を行うと共に、今後の展開を検討する。

■参加申込・問合せ先

名前、所属等、E-mail（又はFAXかTEL）を添えて、以下の主催事務局まで申込み下さい。

また、3/20交流会、3/19神津島フィールドワークにも参加ご希望の方は併せて申込み下さい。

（申込情報の管理は適切に行います。）

■主催事務局

特定非営利活動法人市民活動情報センター 名古屋事務所（担当：今瀬政司）

〒451-0045 名古屋市西区名駅2丁目11-8 ファーストビル大樹 306号

E-mail: sic@sicnpo.jp TEL: 052-485-8222 FAX: 052-485-8221 <http://sicnpo.jp/>

神津島郷(シマ)づくり研究会（担当：河合健一）

〒100-0601 東京都神津島村 1137番地

E-mail: the.island_ken10626@nifty.com TEL:04992-8-7000 FAX:04992-8-7013 <http://kozuislands.web.fc2.com/>

(2016/2/23版)